

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2014年4月17日

～ デザイナーズ住宅の新しいつくり方 ～

インテグリティ

MISAWA DESIGNERS' CODE | INTEGRITY



外観イメージ

- デザイナーズ住宅の新しいつくり方を提案する「MISAWA DESIGNERS' CODE」を展開
- デザインテーマのこだわりを「デザインコード・パッケージ」で設定し、再現性を担保
- 新商品「INTEGRITY（インテグリティ）」のデザインテーマは「SQUARE in SQUARE」
- シンプルな四角形の外観（SQUARE）に、人と人との交流を生む広場（SQUARE）を融合

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、優れたデザインを構成する要素を「デザインコード」（コード=決め事）としてパッケージ化することで、デザイナーズ住宅の新しいつくり方を提案する手法として「MISAWA DESIGNERS' CODE（ミサワデザイナーズコード）」を展開し、このコンセプトに沿った木質系戸建住宅「INTEGRITY（インテグリティ）」を、4月25日に全国（沖縄県を除く）で発売します。

建築家と二人三脚で一から住まいを作り上げる、いわゆるデザイナーズ住宅を求めるニーズは多く存在します。ただ、実際に建築する場合には、一邸ごとに使用するアイテムの素材や質感、色合いなど、無数の選択肢がある上、家全体で調和の取れたデザインになるようアイテムを組み合わせることで、一般的に、デザイナーズ住宅を建築する場合には時間や労力、コストがより多く掛かると言われます。

これらの背景から、「MISAWA DESIGNERS' CODE」では、ミサワホームがこれまで培ってきたノウハウや設計思想をベースに、デザインテーマごとにあらかじめ外観デザインの基本となる「作法のコード」、質感や色合いなどを決める「素材のコード」、ディテールにこだわる「造りのコード」の3要素から構成する「デザインコード・パッケージ」を設定することで、住まいの検討に費やす時間や労力は極力抑えながらも思い描いたとおりのデザインを再現できます。

新商品「INTEGRITY」のデザインテーマは、「SQUARE in SQUARE（スクエア イン スクエア）」です。シンプルなデザインは流行の影響を受けにくく、時代を超えてその価値を長く保つことから、シンプルで普遍性の高い四角形（スクエア）を組み合わせた外観をベースに、家族や地域の人がお互いにつながりを深められる広場（スクエア）をプラスすることで、住まいの価値を長く維持するための理想的なデザインを目指しています。

外観は四角形の組み合わせをベースに、全体のボリューム感や明暗のバランスなどを考慮したほか、サッシの位置をまとめ、腰壁や袖壁を付けない設計とし、フラットルーフや連続庇を採用して水平ラインを強調することで、より洗練されたファサードを形成しています。さらに、長く愛され、地域やまちなみになじむデザインとなるよう、外壁には風情豊かな白色の吹付塗装仕上げと飽きのこない自然な素材感のタイルを採用しました。プランニングにおいては、「commons garden」や「private garden」といった中庭や、上下階をつなぐ吹き抜け空間を中心に、光や風を上手に取り込みながらコミュニケーションを深めるための広場（スクエア）を提案するほか、親子で学びつつ、さりげなく子どもの学びをサポートできる環境として「ホームcommons」を盛り込むなどしています。

ミサワホームは、住まいに愛着を持って住み続けるには時代を超えて愛される優れたデザイン性が不可欠と考え、「シンプル・イズ・ベスト」の設計思想のもと、美しいデザインを追求しています。今後も多彩なデザインテーマと、それを実現するためのデザインコード・パッケージを順次追加していくことで、「MISAWA DESIGNERS' CODE」を積極的に展開します。

「INTEGRITY」では、2階建の推奨24プラン（東西反転プランを含む）を用意し、デザインに対するこだわりを強く持つ30～40歳代をメインターゲットに、年間100棟の販売を目指します。

■ 「MISAWA DESIGNERS' CODE」について

ミサワホームはこれまで、資産価値や使用価値まで含めた広義の「デザイン」を重視した住まいづくりに取り組んできました。その一例として、1996年度にグッドデザイン賞グランプリを受賞した木質系戸建商品「GENIUS 蔵のある家」が、2007年に「ロングライフデザイン賞」を受賞するなど、時代を超えて長くお客様に受け入れられています。

「MISAWA DESIGNERS' CODE」では、ミサワホームがこれまでに培ってきたノウハウや設計思想をベースとして、デザインテーマごとに「作法のコード」「素材のコード」「造りのコード」に分類し「デザインコード・パッケージ」としてまとめることで、デザインの再現性を高める手法を採用しています。

■ 「INTEGRITY #01 SQUARE in SQUARE」について

○SQUARE in SQUAREの「作法」

四角形（スクエア）を組み合わせ、建物全体でスクエアな外観を形成します。また、2階南面の開口部を極力抑えるなど、構成要素をできるだけ減らすことで、壁を面として美しく見せています。外壁は明るく白い吹付けをメインに、落ち着いた土壁風のタイルをアクセントとして配置することでコントラストを強調し、シンプルながらも変化のある外観としたほか、壁面の凸部を家の中心からずらすなどしてファサードをあえて非対称にすることにより不均衡を演出しながらも、程よいバランスを保った安定感のあるデザインを実現しています。



【外観バリエーションの一例】

○SQUARE in SQUAREの「素材」

スクエアな外観がもつ普遍性や美しさを、より印象付ける素材を提案しています。表情豊かで日本人の感性に合う白壁風の吹付け塗装仕上げの外壁と、色や形をあえて不揃いにするように工夫した土壁風のタイルによって、「白壁」と「土壁」の伝統的な魅力を表現し、時間・時代を超えて価値を維持するデザインとしました。

○SQUARE in SQUAREの「造り」

空と建物の境界線を明確にするためにフラットルーフを採用したほか、水平ラインを際立たせる連続庇を取り付けることにより、建物全体の統一感と安定感を演出します。また、サッシをまとめ、腰壁や袖壁などを除いた設計とし、シャープなファサードを強調しました。



自然な風合いのタイル



フラットルーフ



連続庇

○プラン特長

スクエアな外観をより強調するために開口部を極力少なくしていますが、二つの中庭「コモンズガーデン」および「プライベートガーデン」と、上下階をつなぐ吹き抜けである「インヴォイド」および「アウトヴォイド」を提案し、屋内に心地よい光や風を取り込む工夫を盛り込んでいます。各居室や水廻りは二つの中庭と吹き抜けにつながっており、これらを通して屋外の光や風を効果的に取り込むことが可能です。中庭や吹き抜けは視線の“抜け”を作り出し、より広がりを感じられる空間を実現します。

玄関部分の大きな軒下空間を抜けた先にある「コモンズガーデン」は、住まいの中からも訪れる人の気配を感じられる空間です。来客をゆったりと迎えるために設けた玄関内の「ラウンジエントランス」とともに、地域の人とのゆるやかなつながりを提案しています。家族が程よい距離感でつながる提案としては、プライバシーを確保しながら家族でのだんらんが可能な「プライベートガーデン」や、吹き抜けによる上下階のつながり、さらに、親子で一緒に学べて子どもの学びもサポートできる「ホームコモンズ」などを盛り込みました。



ラウンジエントランス



プライベートガーデン



ホームコモンズ

■ 商品概要

商 品 名 : 「INTEGRITY (インテグリティ)」

構造・工法 : 木質パネル接着工法

推奨プラン数 : 24プラン (東西反転プランを含む)

販売エリア : 全国 (沖縄県を除く)

発 売 日 : 2014年4月25日

専用サイト : <http://www.misawa.co.jp/integrity/> (2014年4月22日公開予定)

以 上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部 広報・IR課 武田路和 宮田智

TEL03-3349-8088/FAX 03-5381-7838

E-mail: Satoshi_Miyata@home.misawa.co.jp

【添付資料】

■ 参考プラン (41-2SW-A)

1 コモンズリビング
北側に配置することでプライバシーを確保しつつ、中庭を介して光や風を取り込む空間

2 コモンズガーデン
プライベートとパブリックをゆるやかにつなげ、外部に住み開く暮らしを提案

3 ラウンジエントランス
南面に設けた開口から明るい光を取り込めて、訪れた人をゆったりと出迎える“溜まり”空間



4 プライベートガーデン
プライバシーを確保しながら光や風を取り込む、家族のプライベートスペース

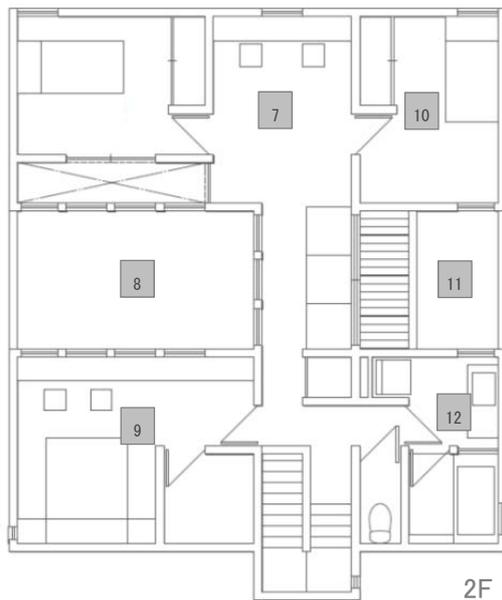
5 独立の和室
南面の縦格子ルーバーからやわらかい光が差し込む独立した和室

6 軒下空間
地域の方とのちょっとした会話など、フレキシブルに利用できる半屋外空間

7 ホームcommons
学びをととして家族のコミュニケーションを促進するスペース

8 インヴォイド
アウトヴォイドから差し込む光を1階まで取り込む提案

9 主寝室
アウトヴォイドに向かって開くことで、やさしい光が差し込むプライベート空間



10 子ども室
ホームcommonsと隣接させることで一体的に利用できる子ども室を設計

11 アウトヴォイド
居室に隣接して光と風を上手に取り込むバルコニー付きの吹き抜け空間

12 水廻り空間
アウトヴォイドを介して1階のプライベートガーデンともつながる、明るく開放的な水廻り

1F/62.52㎡ 2F/72.04㎡ 延床面積/134.56㎡(40.70坪) 建築面積/75.36㎡

※カーポート 10.35㎡を除く